



南小だより



柳井市立柳井南小学校
令和8年1学期末号
文責:校長 吉中 孝志

◇学校教育目標:「やさしく かしく たくましく ふるさとを愛する 南っ子の育成」

◆めざす南っ子像に近づきましたか? ～「チャレンジ目標」の振り返り～

「チャレンジ目標」とは、めざす南っ子像(「やさしい子・かしい子・たくましい子・ふるさとを愛する子」)に近づくために、児童自身が話し合って決めた“合い言葉”のようなものです。その「チャレンジ目標」がどれくらい実現できたのか。児童の振り返りの結果をお示します。

◇「やさしい言葉・感謝の言葉」…全学年平均 **8.86 点**(10点満点)

「下級生へやさしい言葉をかけることができた」「地域の方々に対して感謝の気持ちを挨拶にのせた」「感謝の言葉を使うことで家族との会話が弾んだ」などの意見が挙がりました。一方で、嫌なことがあったり、時に感情的になったりして、「きつい言葉を使ってしまった」との反省の声もきかれました。言葉は魔法の言葉にも凶器にもなり得るもの。児童は大切に扱うことを学んでいます。

◇「自分の考えを伝える」…全学年平均 **8.43 点**(10点満点)

「授業での積極的に発表を心掛けた」との意見が多くありました。自分とは違う意見に出会った時に、自分の意見が出しにくくなったりして一歩引いてしまう場面もあったようです。自分の意見を押すだけでなく、友達など他者の意見から自分の考えを深めていくこと、そのために仲間の意見をじっくり聞くことも大切なのだということを見学は感じ取っています。

◇「新しいことに粘り強くチャレンジ」…全学年平均 **9.24 点**(10点満点)

学校内外で様々なことに挑戦する児童の姿が見られました。また、多くの行事がある2学期の取組への決意が語られていたほか、中学校入学を見据えた6年生の意見もあり、頼もしさを感じています。新しい挑戦には苦労や挫折が付き物。児童の粘り強い頑張りを皆で応援したいものです。

◆1 学期 (69日間)の学校生活が終わりました!

明日からいよいよ夏休みです。これから38日間という長い休みが明日から始まります。学校生活はしばらくお休みですが、皆さんの心と体の成長にお休みはありません。この夏休みで「自分自身を成長させるため、どのようにこの夏休みを過ごせば良いのか」について、大切な4つのポイントを話します。

- ①「自分の命や健康を守りましょう。」熱中症予防や犯罪・交通事故の被害に遭わないように十分気をつけましょう。万が一危険を感じたら、近くの人に助けを求めましょう。
- ②「規則的な生活習慣を実践しましょう。」早寝・早起きの習慣、食事の習慣、家庭学習の習慣など、夏休みだからと言って気を抜かず、規則正しく、計画的に過ごしましょう。
- ③「SNSとの良い関係をつくりましょう。」SNSとの良い関係が崩れると、②の生活習慣の乱れにつながります。家族とも約束事をしっかりと決めておきましょう。
- ④「家庭や地域での自分の役割を果たしましょう。」日頃はできない家の手伝いなど率先して行いましょう。また、地域の行事に参加するなど、地域のために何かできることに挑戦してみましょう。

以上のことに気を付けながら38日間を過ごし、8月25日の2学期始業式で、一回り成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

校長 吉中 孝志 ～1学期終業式 校長式辞より(一部抜粋)～

◆保護者・地域と共に考える ～校長のつぶやきX～

先日の学校運営協議会で、子どもたち(5,6年生)を交え、これから必要となる「学力」について熟議をしました。

その中で「認知的能力(数値化できる力)」と「非認知的能力(数値化が困難な力)」について取り上げ、これから「非認知的能力」の重要性が注目されることなどを話題としました。話題に挙がった「認知的能力」の中に「思考力・判断力」があるのですが、これらは評価する立場の教師にとって、実に厄介で悩ましいものなのです。



学校運営協議会の熟議の様子

*学校では「思考力・判断力」を数値化して3段階(小学校:◎・○・△、中学・高校:A・B・C)で評価しています。

その理由を体育授業(ベースボール型ゲーム)を例に説明します。

ノーアウトランナー2塁で、バッターボックスに入った3名の児童が以下のようなプレーをしました。

堂林さん:三遊間ヒット 赤松さん:2塁ゴロアウト(2塁ランナーは進塁) 天谷さん:三振

3人の「技能」を評価すると、堂林さん>赤松さん>天谷さんになると思います。

それでは、「思考・判断」の評価はいかがでしょうか。天谷さんは決して三振をしようとしてバッターボックスに立ったわけではありません。結果が三振であっただけで、天谷の「思考・判断」の評価はCとは限らないのです。赤松さんはどうでしょうか。「赤松さんは意図して2塁ゴロを打ったのか否か」によって評価は変わってきます。もし、赤松さんに「最悪でもランナーを進塁させよう」という意識があり、あえて右側に打球を打ったとしたならば、赤松さんの「思考・判断」はAであるべきかと思えます。逆に結果的にヒットを打った堂林

さんがランナーを進塁させる意識をもっていたかどうか…。結果的にショートゴロやサードゴロで2塁ランナーを進められなかったら、その結果は大きく変わっていたはずで

*文中の児童名はあくまでも仮称であり、深い意図はありません。

だからこそ、児童がどんな思いや考えを元にパフォーマンスを発揮しているのか、自分の言葉で発言させたり、ノートやワークシートに書かせたりするなど、それを表出させる場がないと、実は「思考・判断」は正しく評価できないのです。

*そのため評価の観点は、「思考・判断・表現」とセットになっています。

この「表現力」を身に付けていくことは、子どもたちにとってこれからの社会を生き抜いていく上で、欠かせないとても重要な力となります。学校や様々な場で子どもたちに頭で考え、判断した根拠を適切にアウトプットできる「表現力」をしっかりと磨いてやりたいと考えています。

実は、南っ子自身もこの課題を認識しています。「自分の考えをもつことはできても、それをうまく発表することができなかった。」という昨年度の反省から、「考えを正しく伝えられるようになりたい」との思いをもち、今年度のチャレンジ目標の一つを「自分の考えを伝える」にしたのです。これは、子どもたちの決意であるとともに、我々大人に対する支援へのメッセージでもあると考えています。もちろん、その大人とは、教師(学校)だけでなく、ご家庭や地域の大人のことです。

様々な場面で子どもたちが表現する場を設定し、勇気を出して表現したことをほめてやりながら、子どもたちの考えや思いとのズレをうまく評価(修正)していただけると幸いです。その意味では、この夏休みは格好の学びの場となります。子どもたちとしっかりと語り合っていただき、子どもたちの健やかな学びや育ちの支援者となっていただきたいと思います。よろしくお願いします。

◆夏休み中のお知らせ

学校図書館の開館について

貸出期間

- ・7月21日(火)～8月7日(金)
- ・8月18日(火)～8月21日(金)

貸出時間 午前10時～12時まで

夏季休業中の学校閉庁について

- ・8月10日(月)・12日(水)～15日(金)
- ・8月18日(火)午後

緊急連絡:柳井市教育委員会学校教育課へ

*白黒印刷の関係で写真や資料等が見づらく申し訳ありません。学校ホームページには、学校だよりをカラーで掲載しています。そちらで児童の表情などもご覧いただければ幸いです。